

二ッ河小の野田さんと伝習館の野口さんが県知事賞に輝く 令和4年度白秋献詩の入賞者を表彰

【問】市学校教育課学校給食係 ☎77・8173

文部科学大臣賞受賞作品

「かいぼう」

愛知県刈谷市立朝日中学校

2年 柴田華奈



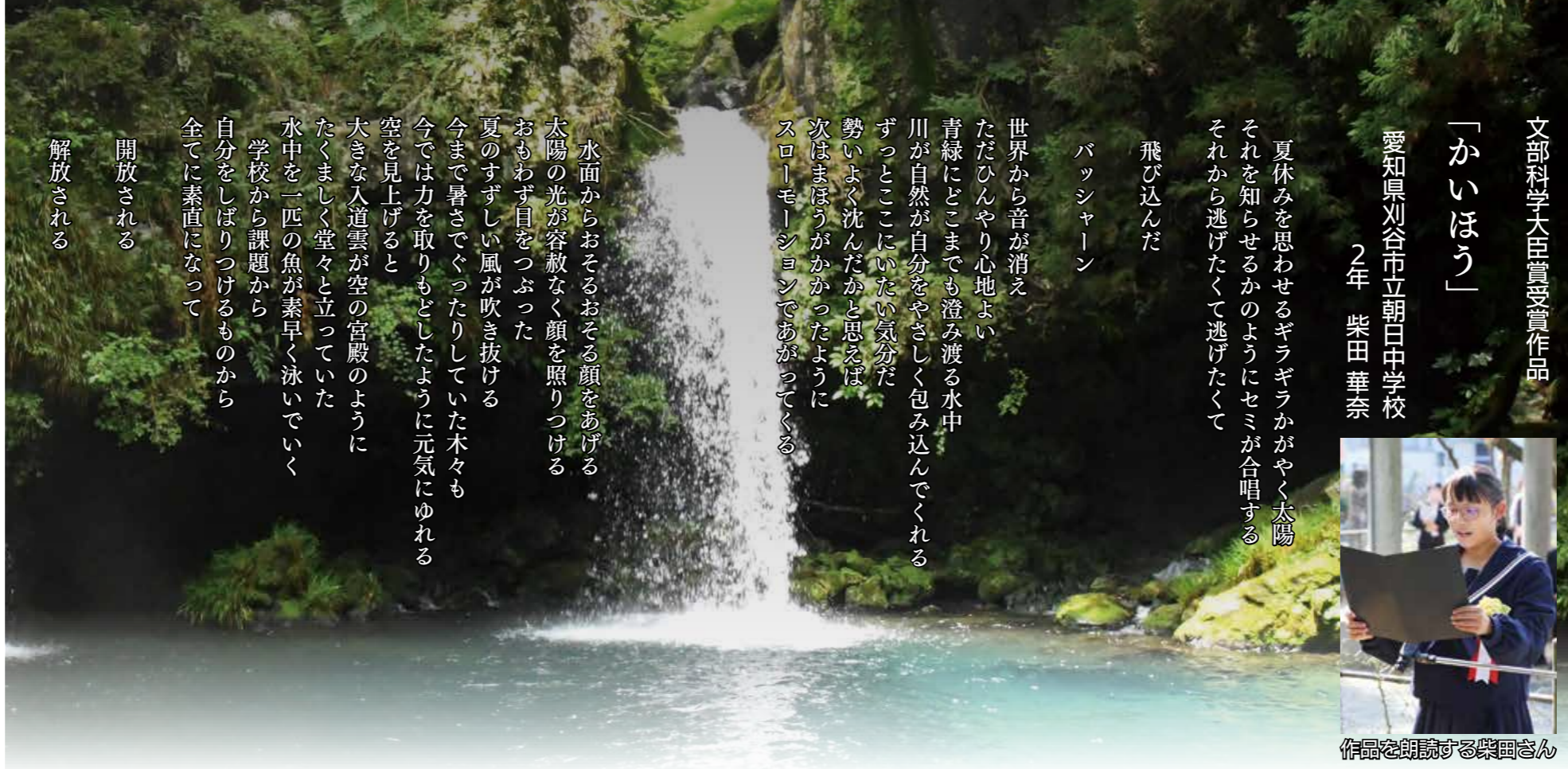
作品を朗読する柴田さん

夏休みを思わせるキラキラかがやく太陽
それを知らせるかのようにセミが合唱する
それから逃げたくて逃げたくて

飛び込んだ

バッシャーン

世界から音が消え
ただひんやり心地よい
青緑にどこまでも澄み渡る水中
川が自然が自分をやさしく包み込んでくれる
ずっとここにいたい気分だ
勢いよく沈んだかと思えば
次はまほうがかかったように
スローモーションであがってくる



水面からおそるおそる顔をあげる
太陽の光が容赦なく顔を照りつける
おもわず目をつぶった
夏のすずしい風が吹き抜ける
今まで暑さでぐったりしていた木々も
今では力を取りもどしたように元気にゆれる
空を見上げると
大きな入道雲が空の宮殿のように
たくましく堂々と立っていた
水中を一匹の魚が素早く泳いでいく
学校から課題から
自分をしばりつけるものから
全てに素直になって

開放される

解放される

白秋祭関連行事



作品をじっくり鑑賞する来場者

2つのホールで美術展開催

10月30日から11月6日まで市民文化会館で開催された市総合美術展。34回目を迎える今回は、期間中県内外から総勢1528人も来場者が訪れました。白秋ホールとイベントホールには、洋画や日本画、書、写真の各部門で審査を通過した作品など237点を展示。市外から訪れた男性は「作品ごとに特徴があって面白いのでずっと見ていられる」と作品一つ一つの前で足を止めて見入っていました。



選者の部で地賞に輝いた尾花さん

水の郷で短歌大会開催

第52回北原白秋顕彰短歌大会が11月2日、水の郷ホールでありました。例年選者1人を迎えて講話や講評を実施している同大会。今回は白秋没後80年を記念して、伊藤一彦さん、小島ゆかりさん、高野公彦さんの3人を講師に迎えました。市内からは尾花照子さんが選者の部で地賞に、梅崎キヨミさんと浦哲之さんが人賞に、津留セイ子さんが佳作に入りました。

特選・特別賞

白秋献詩の特選と特別賞、市内からの入賞者は次のとおりです(かっこ内は学校名や学年など。敬称略)。

■文部科学大臣賞 柴田華奈(愛知県刈谷市立朝日中2)

■福岡県知事賞 野田すよん(二ッ河小6)、杉浦晴充(愛知教育大学附属岡崎中3)、野口聡太(伝習館1)

■福岡県教育委員会賞 沖桐吾(皿垣小2)、伊藤美空(愛知県刈谷市立富士松中3)、遠藤玲椋奈(筑紫高1)

■北原白秋生家記念財団賞 堂園海里(麻生学園小3)、西久保優衣(大和中3)、瀆武音杏(一般、福岡市)

■伝習館三稜会賞 宮原結月(昭代第一小5)、七田奈々(三橋中3)、西田百花(柳川高1)

■白秋長女岩崎篁子賞 奥蘭亮太(藤吉小5)、山田二春(柳城中3)、島田奈都子(一般、埼玉県久喜市)

■小学生の部 ▽二席 ▽浦

市内入選者

内6)、平川侑希(藤吉5)、千倉里衣子(垂見6)、待鳥希歩(昭代第二1)、時津愛来(東宮永6)、橋本倫太郎(同3)、野口結衣(蒲池3)、小濱魁星(大和6)、白井亮雅(豊原4)、平田有紗(同)、池末稟媛(蒲池4)、大曲慧(昭代第二2)、井口翔太(昭代第一6)、木寺陽菜乃(東宮永6)、安部遥真(城内3)、松本葵子(藤吉3)、猪口希衣(昭代第二2)、梶島怜央奈(城内6)、黒田涼太(藤吉5)、武田樹里(昭代第一5)、鷹尾咲彩(六合6)、重松南美(昭代第一5)、岩丸陽那汰(同1)、平田悠介(藤吉4)、西



県知事賞に輝いた野田さん(左)と野口さん

原沙耶(昭代第一5)、内田ゆず奈(二ッ河6)、大坪世界(昭代第二2)

■中学生の部 ▽佳作 ▽松石乃恵(柳城2)、松橋大阿(柳南3)、高口葵衣(同)、松藤鍊磨(三橋1)、富永ありさ(柳城3)、堤琢真(大和3)

■高校生・一般の部 ▽一席 ▽坂口歩夢(伝習館2) ▽二席 ▽堤羽凜(柳川高3) ▽三席 ▽小宮由衣子(柳川高3)、荒木南瑠(伝習館2) ▽佳作 ▽池末千峰奈(伝習館2)、小宮亮太郎(同1)、久良木花(同2)、隈河実優(同)、穂永侑樹(同1)、古賀涼羽(柳川高2)